



東 俣 野 4月号

東俣野小学校 学校だより 平成30年4月5日

花咲く春 新年度を迎えて

校 長 村田 幹男

今年は桜の開花も早く、満開の桜のもとでの入学式・始業式というわけにはいきませんが、それでも、学校には色とりどりの花が咲きそろそろ美しい季節を迎えました。

本日、平成30年度の東俣野小学校の教育活動がスタートを切りました。

まず、新1年生の保護者の皆様、お子様の入学おめでとうございます。学校生活の出発にあたり、お子様の健やかな成長に大きな期待を抱いておられることと思います。子どもたちにとっても、初めての学校生活、不安と緊張の中にも喜びで胸がふくらんでいることでしょう。早く学校生活に慣れ、毎日の学校生活が喜びと楽しさにあふれたものであってほしいと願っています。

また、進級した子どもたちの保護者の皆様、おめでとうございます。この新学期を期待感と希望をもって迎えたことと思います。私たち教職員一同、それぞれの子どもたちの思いに寄り添い、期待に応えるべき、全力を傾ける所存であります。

先月16日には、64名の卒業生が巣立っていきました。日頃お世話になっている地域の皆様をはじめ、6年生保護者の皆様、下級生に見守られながら、無事に卒業式を終えることができました。式後には地域の皆様に「感動しました。みんな立派な態度でしたね。」「歌が特によかったですね」といった感想をいただきました。小学校卒業という大事な「節目のとき」を子どもたちが感じ取り、ほどよい緊張感をもって、堂々と臨めたことを私たち教職員も嬉しく思いました。

学校現場にいと、小学校6年間での子どもたちの成長はすごいものだと実感します。子どもたちは日々、子ども同士のたくさんのかかわりを通して、学びを獲得していきます。同時に、いろいろな場面で壁にぶつかり、挫折、葛藤を味わうことも経験します。そんな時、子どもたちにとって力となるのは、子どもをとりまく大人の存在です。子どもたちの健全な成長は、多くの大人の見守りやサポートがあってこそ可能となります。

学校生活における大人のサポートは、主に教職員ですが、本校では、PTA委員、図書ボランティア、クラブボランティアといった保護者ボランティアの方々、安全サポートの会の方々、敬友会、凧の会の方々、また、生活科や総合の時間でお世話になっている農家の方々、原宿ケアプラザや朝日塾の方々など、多くの保護者・地域の方々に多大なるサポートをいただいています。大変ありがたいことです。改めて感謝申し上げますとともに、引き続きご支援の程とお願い申し上げます。また、各ご家庭におかれましても、お子さんが安心して、プラス思考で毎日登校できるように、見守っていただいています。学校と家庭・地域が密に連絡をとりあって、ともに子どもたちの成長をサポートできる学校にしていけたらと願ってやみません。

今年度も本校の教育活動にご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。